

2.3 収集資料の整理

過年度に石西礁湖及び周辺海域において行われたサンゴ礁に関する調査及び自然再生事業の成果について、実施箇所、内容、結果等の経年変化など、図面等を用いて可視化できる形に整理した。

2.3.1 資料の整理方法

2.1 で収集した資料のうち、経年的に実施されている調査について、各データを一元化してとりまとめ、表、地図、グラフ作成することによって経年変化を可視化した。調査の目的・項目、期間より、モニタリングサイト 1000、サンゴ群集モニタリング調査、移植サンゴモニタリング調査、オニヒトデ駆除数、攪乱要因モニタリング調査、サンゴ被度分布調査に区分され、2.3.2～2.3.7 に別々に整理した。収集した資料ごとの調査項目等を表 2.3.1-1 に整理した。なお、資料収集から整理までの流れは下図に示すとおりである。

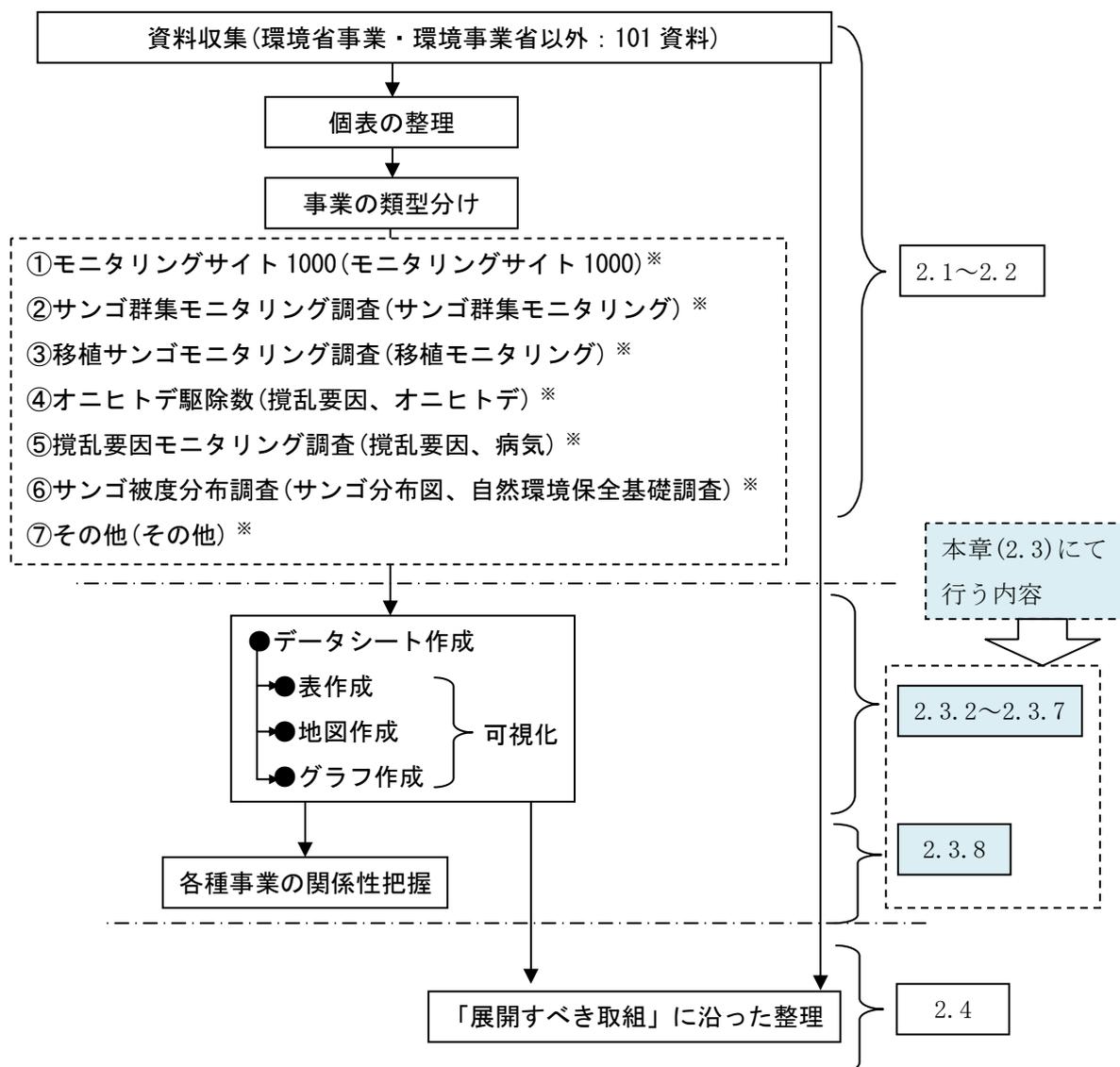


図 2.3.1-1 資料収集から整理までのフロー

※:カッコ内は「2.2 収集資料の概要」で示したタグのうち対応するものを示す。

